



龍ヶ崎市マスコット
キャラクター まいりゅう

地域コミュニティ NEWS

回 覧

第4号 平成25年11月15日発行

【編集・発行】

龍ヶ崎市役所 市民生活部 市民協働課

コミュニティ推進グループ

☎0297-64-1111 内線437・438

平成25年度に7つの地区で設立された中核的な地域コミュニティ。それぞれの地区で住民の皆さんが主体となった取り組みが始まっています。

設立初年度である今年度は、これまでの活動を充実させつつ、新たな取り組みもスタートさせるなど、それぞれの協議会で、一步一步、着実に活動を展開しています。

また、八原・大宮・松葉の3地区においては、設立のための検討・協議が行われています。

龍ヶ崎地域コミュニティ協議会



《お揃いの帽子とベストを着用》

実施に当たっては、地域の皆さんから協力者の募集を行い、防犯部員と合わせ約80人の体制が整いました。月ごとに班編成を行い、当番を決めています。

8月16日(金)には上町・栄町・横町で、9月20日(金)には緑町・城下・田町で夜間パトロールを実施し、球切れとなっている防犯灯や危険箇所がないかなどの確認を行いました。

地域の安全は私たちが守ります！

～地区内全域での防犯パトロール実施を目指して～

龍ヶ崎地区では、これまで防犯パトロールを実施してきた町会と、実施できなかった町会がありました。平成24年度の地域コミュニティ設立準備会の協議の中で、「地区内全ての町会で防犯パトロールを実施したい」との提案があり防犯部で取り組むことになりました。「地域の安全は私たちが守る」を合言葉に、徒歩による防犯パトロールを8月から月1回のペースで実施してい



《商店街をパトロール。ベストの反射材が光ります！》

馴染まちづくり協議会



《まずは簡単なストレッチから》

健康の秘訣は「まち協体操」

～会場は参加者で大盛況！～

「体操に参加したいけれど、コミュニティセンターは遠いし混んでいるから参加できない」という住民の皆さんの声に対し、健康・福祉委員会では、地区内の高齢者が歩いて行ける場所で健康づくりを行えるよう、体操の指導者や地域集会施設の管理者と調整し、10月から「まち協体操」をスタートさせました。

現在、地区内の4つの地域集会施設などで体操を行っています。現在、地区内の4つの地域集会施設などで体操を行っていますが、広報紙「まち協にゅーす」や口コミで参加者を募集した結果、どの会場でも満員となり大盛況です。「まち協体操」は住民の皆さんの健康づくりだけでなく、地域集会施設の新たな活用にもつながっています。

長山地域コミュニティ協議会

みんなで高めよう！ 防犯意識!!

～防犯懇談会を開催～

防犯委員会では9月28日（土）、長山小学校体育館において、竜ヶ崎警察署生活安全課の小林課長と竜ヶ崎市消費生活センターの有馬相談員を講師に招き「防犯懇談会」を開催しました。小林課長より長山地区の犯罪発生状況や事件に巻き込まれないための対策について、有馬相談員より悪徳商法とその対処法についての講話があり、約90人の参加者は終始熱心に聞き入っていました。海外マンション購入などの先行投資の勧誘や、市役所職員になりすまし「還付金が受け取れます」と案内し、カードを持ってATM（現金自動預払機）まで来るよう電話があったりなど、悪質な犯罪が増えています。被害に遭わないよう注意したいものです。

また、11月17日（日）には長山地区初めての試みとして、昭和3年以前に生まれた方を対象に、コミュニティセンターにおいて「敬老祝賀会」が開催されます。



《防犯懇談会の様子》

龍ヶ崎西コミュニティ協議会

**「龍ヶ崎西小学校前の通学路沿いでの
花いっぱい運動」がスタートしました！**

環境美化委員会では、「龍ヶ崎西小学校前の通学路沿いに花壇を設置し、環境美化活動を行おう」との話し合いがなされ、花いっぱい運動の取り組みが始まりました。

7月6日（土）、青空の下、委員の皆さんは汗だくになりながら龍ヶ崎西コミュニティセンター脇と龍ヶ崎西小学校脇の2ヶ所に、それぞれ約30メートルの花壇を設置しました。



《花壇を新たに設置しました。
予想以上の作業に悪戦苦闘！》

10月9日（水）には秋の花であるキクやキキョウの植替作業を、環境美化委員会委員と龍ヶ崎西小学校児童が一緒に行いました。登下校時の児童や散歩する地域の皆さんに潤いを与えています。

この花壇づくりを契機として9月29日（日）にも龍ヶ崎西小学校南側の道路沿いの民有地を借りて、新たな花壇が設置されました。

環境美化委員会では、今後も小学校と連携し、地域の環境美化活動に取り組んでいく予定です。

《龍ヶ崎西小の子どもたちと一緒に花を植えました》



城ノ内コミュニティ協議会

有償ボランティア「城ノ内お助け隊」始動！

地区内の元気なボランティアが、ちょっとした困りごとのある方への手伝いを通じ、住民同士のつながりを深めることを目的とした「城ノ内お助け隊」が10月からスタートしました。

スタートと同時に、外出時の付き添いや草刈りなどの依頼が届き、地域で支え合うまちづくりにつながることが期待されます。

城ノ内小学校区内でお手伝いをしてくださる方、お手伝いを必要とされる方、「城ノ内お助け隊」に興味のある方は城ノ内ボランティアセンター（電話62-3222 *この電話番号はコミュニティセンターと同じ番号です）にお問い合わせください。



《有償ボランティアが草刈り中》

川原代ふれあい協議会

「納涼夏祭り」は今年も大盛況！



今年の夏は猛暑の日が続きましたが、総務部は、8月11日（日）「第22回納涼夏祭り」を開催しました。涼を求めて多くの皆さんが参加し、盆踊りや大声コンテスト、ラムネ早飲み競争、スイカ割り大会などを楽しみました。

「敬老のつどい」は台風に負けずに開催！

福祉部では9月16日（月・敬老の日）、川原代小学校体育館において75歳以上の方を対象に「敬老のつどい」を開催しました。当日は台風18号の影響により悪天候となりましたが、予定どおり開催しました。「敬老のつどい」では、竜ヶ崎警察署生活安全課の小林課長から「高齢者の犯罪被害防止」、税理士の末成和良さんからは「人生を楽しく元気に」と題しての2つのテーマで講話をいただきました。その後、地元の皆さんによる演芸の披露やお楽しみ会もあり、参加者の皆さんは楽しい時間を過ごすことができました。



県の道路里親制度を利用した県道佐貫停車場線の

花植え活動を進めています！

10月29日（火）に、県道佐貫停車場線において、環境部と川原代小学校の5・6年生の合同によるチューリップ球根の植付作業を行いました。

チューリップの花が赤、ピンク、紫、黄色など、規則正しく咲くように工夫しました。

来春にはたくさんのチューリップの花が咲き、市民の皆さんに喜んでもらえると思います。



《来年の春が楽しみです！》

北文間コミュニティ協議会

地域の「たまり場」先進地を視察

～松戸市・常盤平団地自治会「いきいきサロン」～

地域の中で気軽に集まれる場を求める声が全国的に聞かれる中、健康・福祉委員会では、平成26年2月にコミュニティセンターの図書室を「たまり場」として利用できるよう改修を予定しています。たまり場とは、誰でも気軽に立ち寄り、お茶を飲みながらおしゃべりができるなど地域の皆さん同士の交流が図れる場所です。

「お隣さんの顔も知らない、近所に友達はいない」など地域における人間関係が希薄化している昨今ですが、「身近な所に知り合いがいたら…」「災害時はもちろん、何か困った時にはご近所同士で助け合いたい」そのような思いを持っている方は少なくないのではないでしょうか。たまり場は地域住民の居場所として、そして交流の場としての活用が期待されています。

図書室改修の検討に先立ち、木村会長ほか協議会の委員が8月、先進地である千葉県松戸市の常盤平団地自治会で開設しているたまり場「いきいきサロン」を視察しました。常盤平団地自治会では孤独死が続いたことから「孤独死ゼロ作戦」に取り組んでいますが、その一環として平成19年にいきいきサロンを開設しました。サロンでは、一人暮らしの方も気軽に立ち寄るなどして、住民同士の交流が深まっているとのことでした。



《常盤平団地自治会を視察》

八原・大宮・松葉でも設立準備会がスタートしています！

八原地区

6月2日（日）から10月12日（土）までに設立準備会を5回開催しました。地域活動を行う団体などの代表者を対象にアンケートを行い、その結果から抽出された課題である防犯、防災、世代間・ご近所の交流などを八原地区の重点テーマとして取り上げ協議を進めています。

【八原地域コミュニティ設立準備会】

会 長	藤田 信夫	（区長会長・上泉区長）
副会長	杉野 五郎	（青少年育成市民会議八原支部長）
	池田 吟	（コミュニティセンター活動推進協議会長）
会 計	中島 幸利	（コミュニティセンター長）
監 事	平野 憲治	（松ヶ丘長寿会長）
	篠田 明広	（コミュニティセンター活動推進協議会監事）



【藤田会長】

大宮地区

9月1日（日）に第1回設立準備会を開催し、地域コミュニティ設立に向けての話し合いがスタートしました。設立準備会は、区長会を中心に、コミュニティセンター活動推進協議会や防犯連絡員、長寿会、交通安全協会、小中学校PTAなどの団体から選出された委員で構成されています。

大宮地区では平成26年度末までの約1年半の期間をかけ、慎重な協議を行う予定です。



【高石会長】

【大宮地域コミュニティ設立準備会】

会 長	高石 一男	（区長会長・久夫区長）
副会長	平野 好郎	（自主防災会・宮前区長）
会 計	渡辺 静子	（コミュニティセンター副センター長）
事務局	藍沢 理夫	（コミュニティセンター活動推進協議会）
	大越 正巳	（コミュニティセンター長）
監 事	寺田 孝	（小山丁区長）
	塚本 隆一	（民生委員児童委員）

松葉地区

10月19日（土）に設立準備会議を開催しました。各自治会の総会において地域コミュニティの設立を提案するための協議を進めています。

【松葉小学校区コミュニティ設立準備会議】

議 長	原山 揚雄	（松葉4丁目自治会長）
副議長	渡辺 弘悦	（龍ヶ崎ニュータウンハウス 小柴4丁目2番自治会 専任委員）



【原山議長】

稲敷広域消防本部からのお知らせ「住宅用火災警報器の設置はお済みですか？」

～茨城県の設置率は2年連続全国最下位～

消防法の規定により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されていますが、都道府県別の設置率では、茨城県は2年連続で最下位（平成25年64.3%、全国平均79.8%）となっています。

火災による死者の8割は住宅火災から発生しており、火災の発生をいち早く知らせしてくれる住宅用火災警報器の重要性は高まっています。「まだ設置していない」という方は、早めに設置しましょう。

